

オートマチック車の登録

マニュアル車への取り付け防止のためのオートマチック車判別機能を搭載しています。
(取り付けたときにオートマチック車の認識作業を行いますので、マニュアル車にはお取り付け出来ません。)

注意 登録作業はステップ1から終了までを3分以内に行ってください。もしも時間内に作業が完了しなかった場合は、エンジンスターター本体のブザー音が途中で鳴り止み、作業が中断されます。このときは、キーをOFFの位置にして、もう一度ステップ1からやり直して下さい。

取り付け作業

ステップ1

リモコンのSTOPスイッチを押します。

リモコンのロッドアンテナを引き出して、STOPスイッチをLEDが点灯するまで押して下さい。このとき、エンジンスターター本体から、「プープー プープー…」と断続音が鳴り続けます。

メモ ブザーが鳴らない場合は、アースが確実に取れているか、また車種別専用ハーネスの品番が間違っていないか、再確認して下さい。

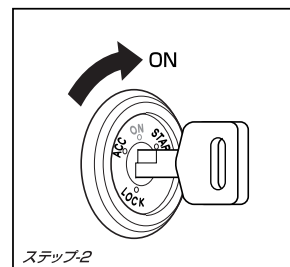


ステップ2

キーを差し込み、ONの位置にします。

このとき、エンジンスターター本体からの断続音が、「ププッ ププッ…」の2連音へと変化します。

メモ このとき、誤ってエンジンを始動させないで下さい。もしも始動させた場合、キーをOFFの位置にして、もう一度ステップ1からやり直して下さい。

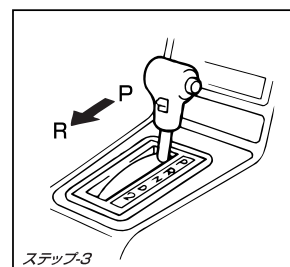


ステップ3

シフトレバーをPレンジからRレンジへと動かします。

エンジンスターター本体からの断続音が、「プププッ プププッ…」の3連音へと変化します。

注意 ・シフト操作は、ブレーキを踏んでゆっくり操作して下さい。断続音が変わることを必ず確認して下さい。断続音が変わらない場合は一度作業を中断し、専用ハーネス付属の「専用ハーネス接続時の注意事項」を確認して下さい。(追加配線を行う必要があります。)

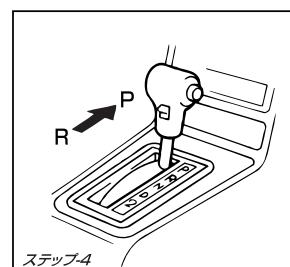


ステップ4

シフトレバーをRレンジからPレンジへと戻します。

このとき、エンジンスターター本体から「プププッ プー」と音が鳴り、その後、「ププッ ププッ…」の2連音へと変化します。

メモ シフト操作はブレーキを踏んでゆっくり操作して下さい。断続音が変わることを必ず確認して下さい。

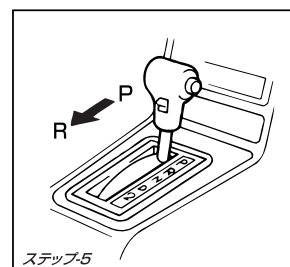


ステップ5

再度、シフトレバーをPレンジからRレンジへと動かします。

エンジンスターター本体からの断続音が「プププッ プププッ…」の3連音へと変化します。

メモ シフト操作はブレーキを踏んでゆっくり操作して下さい。断続音が変わることを必ず確認して下さい。

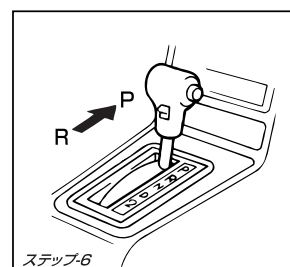


ステップ6

シフトレバーをRレンジからPレンジへと戻します。

このとき、エンジンスターター本体から「プププッ プー」と音が鳴り、その後断続音が「ププッ ププッ…」の間欠音へと変化します。

メモ シフト操作はブレーキを踏んでゆっくり操作して下さい。断続音が変わることを必ず確認して下さい。



オートマチック車の登録（つづき）

ステップ
7

キー操作でエンジンを始動します。

エンジンスターター本体から「ププププー」と音が鳴りオートマチック車の登録が終了したことを知らせ、鳴り止みます。

注意

周囲の安全を確認してからエンジンを始動して下さい。
終了音「ププププーッ」がして鳴り止んだことを確認して下さい。

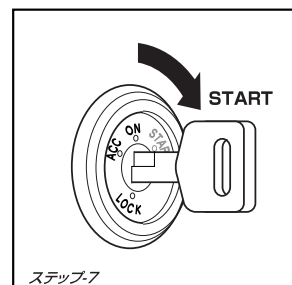
ステップ
8

キーをOFFにします。

以上でオートマチック車の登録は終了です。

メモ

車のバッテリーを外したり車種別専用ハーネス（アース線）を外すとオートマチック車の登録情報が消去されます。この場合には再度オートマチック車の登録を行って下さい。



動作確認をします



警告

周囲の安全を確認の上、パーキングブレーキをしっかりとかけて下さい。
シフトレバーは、必ずPレンジにして下さい。重大な事故につながる恐れがあります。

ステップ
1

リモコンのSTARTスイッチを押します。

リモコンのロッドアンテナを最後まで引き出して、STARTスイッチをLEDが点灯するまで押します。

ステップ
2

エンジンが始動します。

エンジンスターター本体が信号を受信すると、数秒後にスターターが回りエンジンが始動します。エンジン始動後は、エンジンスターター本体から警告音「プッ」が数秒間隔で鳴り続けます。一度で始動しない場合は、その後2回のリトライ（再始動）動作を行います。

メモ

一部のデジタルメーター搭載車ではリモコン始動後少し遅れてメーターパネルが点灯することがあります。

ステップ
3

シフトセンサーの確認をします。

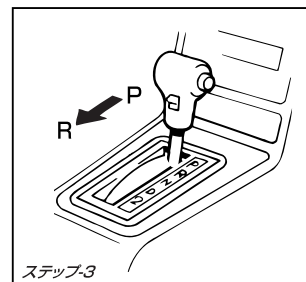
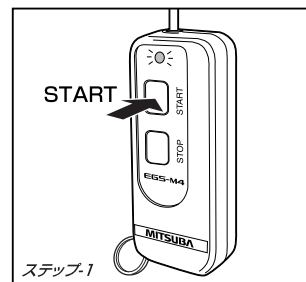
リモコンでエンジンが始動した後、キーを差さずにフットブレーキをしっかりと踏みながら、シフトレバーをゆっくりとPレンジからRレンジへと動かします。このとき、エンジンが止まることを確認します。

メモ

車種によっては、キーを差さないとシフトレバーが動かせないものもあります。その場合は、キーをACCの位置まで回して確認して下さい。

以上でエンジンスターターの動作確認は終了です。

正常に動作しない場合は、下表を参考に対処して下さい。



エラー発生時のQ&A

Q (症状)	A (対処方法)
●エンジンは始動しているのに数秒で停止してしまい、自動的に再始動（リトライ）が行われてしまうのですが…？	▶ エンジンの自動始動検出が、うまく行われていないと考えられます。 詳しくは、16ページの「 L端子検出方式への変更 」を参照して下さい。
●エンジンは始動していないのにメーターパネルが点灯したままになってしまうのですが…？	▶ エンジンの自動始動検出が、うまく行われていないと考えられます。 詳しくは、16ページの「 始動検出方式の切替 」を参照して下さい。
●寒冷時に始動がうまく行われないのですが…？	▶ 一部のディーゼル車等でグロー（予熱）時間が足りないことが考えられます。 詳しくは、18ページの「 グロー時間の切替 」を参照して下さい。
●スターターモーターの駆動時間が短いため、1回目のスターター駆動でエンジンがかからず、リトライしてしまうのですが…？	▶ スターターモーターの駆動時間を学習させることが出来ます。 詳しくは、17ページの「 キー始動学習機能の設定 」を参照して下さい。
●リモコン操作による始動後にABS警告灯が消灯しないのですが…？	▶ キー始動学習を行うことで警告灯が消灯ようになります。 詳しくは、17ページの「 キー始動学習機能の設定 」を参照して下さい。
●リモコン操作によるエンジン始動後、シフトレバーをPレンジからRレンジへと動かしてもエンジンが停止しないのですが…？	▶ 専用ハーネスの品番が正しいか確認して下さい。 品番が正しい場合は、当社技術サービスまでご連絡下さい。